

令和 5 年 12 月 17 日からの大雪への対応について（第 1 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（12/18 05:00 時点）

- 18 日は強い冬型の気圧配置となり、北日本を中心に強い寒気が流れ込む。北海道地方を中心に大荒れの天気となり、局地的に降雪の強まる地域がある。
- 19 日から 20 日にかけては冬型の気圧配置は緩むが、21 日から 23 日頃にかけては再び強い冬型の気圧配置となり、全国的に強い寒気が流れ込む。北日本から西日本の日本海側を中心に、大荒れの天気や大雪となる可能性がある。
- 猛ふぶきや吹きだまり、大雪による交通障害、暴風や高波に警戒。また、電線への着雪やなだれにも注意。今後発表する防災気象情報に留意。

2 国土交通省の対応

- 注意体制： 気象庁
- 大雪に対する国土交通省発表（12/15）
- 北陸では、各地域において道路利用者への呼びかけを実施
- 国土交通省災害対策連絡調整会議（12/15）

3 国土交通省関連情報

■道路の通行止め等（12/18 06:00 時点）

- 高速道路、有料道路、直轄国道、補助国道、都道府県道：大雪による通行止めなし

■鉄道の運行状況（12/18 06:00 時点）

<新幹線>

- 【運転を見合せている路線】：なし
- 【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

- 【運転を見合せている路線】：2 事業者 4 路線
JR北海道：富良野線
JR東日本：五能線、只見線、羽越線
- 【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

■航空関係の状況（12/18 06:00 時点）

- 運航に支障となる空港施設等の被害情報なし
- 運航への影響
 - ・17 日 欠航便 13 便（JAL2 便、ANA7 便、その他 4 便）

- 河川、海岸、砂防、都市、物流・自動車、海事、港湾、観光関係の状況
被害情報なし

4 気象庁の対応

- 各地の気象台は、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣（のべ6人・日）し、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を実施。

5 海上保安庁の対応

- 体制
警戒配備等：第一管区海上保安本部一部部署
- 被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
